

インフラドクター

鉄道沿線や道路斜面などの自然災害に対応する
防災・減災ソリューション

ワイヤセンサ 土石流検知・ 落石検知システム

概要

土石流発生を、ワイヤ移動又は破断で瞬時に検知し、サイレン・回転灯、Mail等で警報を知らせるシステムです。また、落石防護ネットなどと組み合わせることで、落石検知が可能とし警報を発することも可能です。



鉄道沿線監視システム

概要

鉄道沿線斜面、道路構造物の変状監視を目的とした、高い信頼性と簡易かつ低コストなシステムを構築できます。監視センサは斜面や構造物に容易に取付き、監視センサ姿勢が任意の傾斜を検出すると、地中無線でリアルタイムに通報します。監視センサからの通報は土中、水中、雪中、及び空気中の無線通信が可能です。



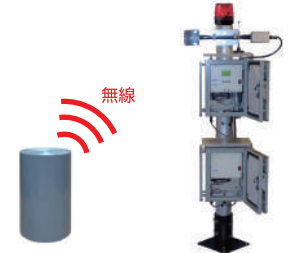
設置例1 (土塊)



設置例2 (植生)



設置例3 (岩塊)



監視センサ 受信器・受信ユニット

特許第4800814号:公益財団法人鉄道総合技術研究所、坂田電機株式会社
特許第5396177号:公益財団法人鉄道総合技術研究所、坂田電機株式会社
特許第5107765号:東日本旅客鉄道株式会社、坂田電機株式会社

タフセンサ式 盛土・ 法面崩壊検知システム

概要

鉄道や道路などの盛土及び切土法面の崩壊、防護柵への落石を検知するシステムです。ケーブル状のタフセンサにより広範囲(約1km)の検知が可能です。パルス方式により、常時監視しているため瞬時的な情報伝達が可能です。



地すべり記録器

概要

地表面の移動量を連続的に測定するデジタル記録式の地すべり記録器です。移動量データは内部メモリに記録され、メモリーカードや外部通信機器で読み出せます。また、本体のロータリスイッチのダイヤルを合わせるだけで、簡単に警報の設定が出来ます。

グラフィック液晶表示器
(移動量表示、グラフ表示、
警報表示)を装備

